

# EU Indicators

## 欧州経済指標コメント：8月ユーロ圏小売売上

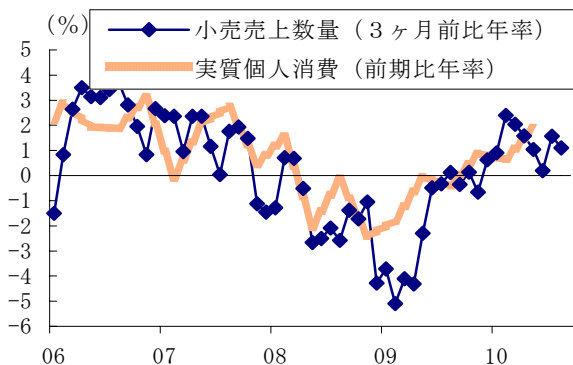
発表日：2010年10月5日(火)

～ドイツの内需回復ストーリーはひとまず小休止～

第一生命経済研究所 経済調査部  
主任エコノミスト 田中 理  
03-5221-4527

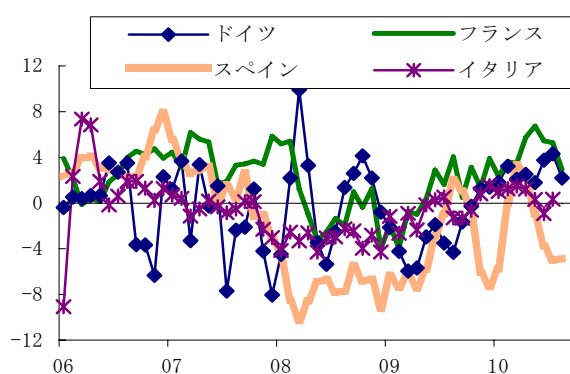
- 8月のユーロ圏の小売売上（数量ベース、自動車除く）は前月比▲0.4%と、前月に続いて事前予想（同+0.2%）を下振れした。既報のドイツやフランスの小売統計が不振であったことから、前月比でマイナスとなったことに意外感はない。費目別には、食料・飲料・たばこが落ち込んだ一方、非食料品がフラット圏。国別にも、スペインが前月の反動で持ち直した以外は、ほぼ全ての国で落ち込んだ。
- 雇用・所得環境の改善を受けたドイツの内需回復ストーリーは、7-9月期入り後はひとまず小休止。4-6月期GDPでの個人消費の好調は、やはりサッカーW杯関連の特需やVAT税率引き上げ前の駆け込み需要などで嵩上げされていた模様。反動減もあり、7-9月期の個人消費は低調にとどまろう。
- ただ、マインド指標では小売業やサービス業など内需関連業種の業況改善はなお底堅く（同日発表のユーロ圏の9月のサービス業PMIの改定値は前月から低下したものの、速報段階から上方修正）、ドイツでは失業者数の減少に加え、一部で賃上げ圧力もやや高まる方向にあるなど、家計消費を取り巻く環境は僅かながらも上向いている。今後の個人消費関連指標の持ち直しに期待したい。
- 一方、足元でユーロ安基調が反転するなど、これまでの景気回復を支えてきた外需に一段の牽引力は期待できない。外需の支えを失った内需に自律回復の力があるかは予断を許さないところ。

### ■ユーロ圏の小売売上数量と実質個人消費



注：小売売上数量は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率  
出所：Eurostat

### ■主なユーロ加盟国の小売売上数量



注：3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率  
出所：Eurostat

### ■ユーロ圏の小売売上数量（季節調整済み、前期<月>比、%）

	2009		2010		2010							
	3Q	4Q	1Q	2Q	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
小売売上数量・合計	-0.1	0.2	0.5	0.0	0.0	0.7	-0.9	0.5	0.3	0.1	-0.4	
食料・飲料・タバコ	-0.3	0.3	0.6	-0.3	-0.1	0.5	-1.0	0.8	-0.3	0.3	-0.7	
非食料品（自動車燃料含む）	0.1	-0.2	0.4	0.5	0.1	0.9	-0.8	0.8	0.6	0.0	-0.0	
衣料・履物	-0.9	1.1	1.8	-1.6	-0.7	1.7	-2.5	-0.6	1.1	2.1	—	
電気機器・家具	0.9	0.5	0.1	1.0	0.6	1.2	-0.9	1.2	0.1	-1.1	—	
コンピュータ機器・書籍	-0.1	0.0	0.7	0.5	0.4	0.9	-0.6	0.5	0.2	-0.1	—	
医薬品	1.0	0.8	0.8	0.8	0.6	0.9	-0.4	0.5	0.2	0.1	—	
通販・ネット販売	-0.8	1.0	0.5	-0.8	1.4	0.4	-2.9	0.9	2.4	0.1	—	

出所：Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。